

別中ありがとう

別所中学校学校通信
2023年度 NO.5
7月21日(金)発行

小学校の縦割り班活動に「7年生」が参加しました

別所小学校、別所中学校では6年間、3年間という考え方ではなく、義務教育9年間の見通しを持つ小中一貫教育を進めようとしています。その一つとして小学生と中学生が交流する機会を7月5日に持ちました。小学校の縦割り班活動(なかよし班活動)に中学校1年生、小中一貫教育での7年生が参加し、6年生が計画してリードする活動をサポートしました。その中で7年生の目標は、「小学生のいいところ、自分たちのいいところを見つけよう。」でした。一部ですが、交流後の振り返りを紹介します。



6年生に会ったら、5年生のときよりもしっかりしたのでびっくりしました。自己紹介のときはちょっとザワザワしてて、絵本の読み聞かせのとき静かに聞いてくれるかなと思ったけど始まった瞬間に静かに聞いてくれてとてもうれしかったです。

今の6年生は前よりもみんなをひっぱっていける人になっていたの、すごいなあと思いました。

6年生がわかりやすく説明してくれていて、いいなあと思いました。読み聞かせしているときみんな真剣に聞いてくれてうれしかったです。

不安がいっぱいだった最初ですが、反応を返してくださったのでよかったです。読み聞かせをしているといつの間にか不安は消え、遊びのころには楽しみが勝っていました。ほんとに楽しいひと時でした。

《保護者・地域の皆様へ》

修学旅行や校外学習をはじめとする学校行事や計画していた授業内容など、無事に教育活動を進めることができ1学期を終えようとしています。オープンスクール、地区懇談会、三者懇談など保護者、地域の方々にもご協力いただきありがとうございました。

7月25日から8月31日まで夏季休業に入ります。長期の休業となり時間に余裕があるときこそ自分の趣味や興味のあること、部活動、そして学習に取り組んでほしいと思っています。夏季休業中も家庭、地域で気になることがありましたら学校へご連絡ください。教職員も昨年度に引き続き9年間を見通した小中一貫教育への理解を深めたり、それぞれの課題にそった研修を進め、2学期以降の教育活動の充実に努めます。力を蓄えた生徒たちが教職員とともにどんな成長を見せてくれるか楽しみにしています。

学校長 坂田 直裕